

令和7年度 第2回赤磐市男女共同参画推進審議会

日 時 令和8年3月13日（金）

13：30～

場 所 本庁2階 第2会議室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 会長あいさつ

4 議 事

（1）令和7年度 男女共同参画事業報告について

（2）令和8年度 男女共同参画事業計画について

（3）第5次赤磐市男女共同参画基本計画（改定）について

（4）その他

5 閉 会

「赤磐市男女共同参画推進審議会」会議の申し合わせ事項について

推進審議会の会議の申し合わせ事項について、下記のとおり定めます。

記

- 1 会議の開催日時及び場所について
 - ・開催日については、平日とする。
 - ・開催場所は本庁若しくは周辺公共施設とする。
- 2 会議の傍聴について
 - ・会議は公開とする。
 - ・会議資料は、原則として傍聴者に対して配布しないものとする。
- 3 会議録（概要）の作成について
 - ・会議ごとに会議録（概要）を作成するものとする。
 - ・会議録（概要）作成にあたっては、発言者の氏名は記載しないものとする。
 - ・会議録（概要）には、委員2名が署名を行うものとする。
 - ・会議録（概要）は公開とする。
- 4 会議資料について
 - ・会議資料は、事前に各委員に送付するものとする。

赤磐市男女共同参画推進審議会委員

任期:令和6年7月1日～令和8年6月30日

組織区分	氏名	所属	備考
学識経験者	あきかわ よういち 秋川 陽一	関西福祉大学教授	
〃	こしむね いさむ 越宗 勇	人権擁護委員	
〃	えんどう ますえ 遠藤 益恵	教育委員	
関係団体の代表 又は職員	くわた えりこ 桑田 江里子	学校長会（豊田小学校）	
〃	もりた なおき 森田 尚希	自治連合会	
〃	くろさわ ようこ 黒澤 陽子	男女共同参画団体ネット ワーク	
〃	なかはら てつや 中原 哲哉	赤磐商工会代表	
公募による者	きむら としこ 木村 敏子		
〃	じつもり やすこ 實盛 保子		
〃	まの なぎさ 真野 なぎさ		

計10人（男4人・女6人）

議事（１） 令和７年度 男女共同参画事業報告について

1 赤磐市男女共同参画推進審議会

第1回 令和7年8月12日（火） 13：30～15：30

【内 容】（１）第4次男女共同参画基本計画の令和6年度実施状況について

第2回 令和8年3月13日（金） 13：30～15：30

【内 容】（１）令和7年度男女共同参画事業報告について
（２）令和8年度男女共同参画事業計画について
（３）第5次赤磐市男女共同参画基本計画（改定）について

赤磐市男女共同参画推進本部会議

第1回 令和7年7月11日（金） 17：00～17：30

【内 容】（１）第4次男女共同参画基本計画の令和6年度実施状況について

第2回 令和8年2月20日（金） 16：30～17：00

【内 容】（１）令和7年度男女共同参画事業報告について
（２）令和8年度男女共同参画事業計画について
（３）第5次赤磐市男女共同参画基本計画（改定）について

2 男女共同参画セミナー

男女共同参画を地域から推進するため、男女共同参画団体ネットワークとの共催で市民への啓発等を目的としてセミナーを開催した。市民一人ひとりの個性と能力を十分発揮し、いきいきとした生活を送ることのできる男女共同参画社会を目指して、女性も男性も共に学び、共に考える場を提供した。

開講日	時間	講義内容	講師	参加人数
5/16 (金)	13:45 ～15:15	『虎に翼』が映し出した ジェンダーバイアス ～100年たって少しは改善できたかな？～	社会心理学講師 市場 恵子 さん	42
8/24 (日)	9:30 ～11:00	心とカラダをリフレッシュ！ ～パパと子どものふれあい体操～	IPU・環太平洋大学 非常勤講師 高見 博子 さん	30
12/12 (金)	10:30 ～12:00	生きる力は “自分を大切にする、ことから	助産師・上級思春期保健相談士 東海林 みゆき さん	26

3 男女共同参画団体ネットワーク（団体活動支援事業）

男女共同参画に関する活動を行う団体・グループの活動支援及び協働の促進を図った。

※「男女共同参画団体ネットワーク」とは

各団体等がそれぞれの活動を通して培った経験と知識を生かし、互いに交流を図りながら、

男女が共にいきいきと暮らせる男女共同参画社会の形成に資することを目的として、赤磐市内に活動拠点を置く団体、その他グループをもって組織している。(現在7団体)

(事業内容) ・男女共同参画社会づくりの推進に関する事業
・団体等の親睦、交流及び連携並びに活動情報の交換 など

(年会費) 1団体 1,000円

(1) 運営委員会 7回開催【3/26(木)第7回開催予定】

(2) 総会 令和7年5月16日(金) 13:15~15:15 赤磐市役所本庁 2階大会議室
〈第1部 総会〉

〈第2部 研修会〉

講演 『虎に翼』が映し出したジェンダーバイアス
～100年たって少しは改善できたかな?～

講師 社会心理学講師 市場 恵子 さん

【参加人数】 42名

(3) 団体ネットワーク会員交流会

ネットワーク登録団体の相互交流の促進を図る。

令和8年3月5日(木) 13:30~15:30 中央公民館 3階展示講座室

内容 講話「赤磐にのこる戦争の記憶と平和への祈り」、茶話会

講師 赤磐市山陽郷土資料館 学芸員 田中 愛弓 さん

4 DV対策関係

- ・公共施設にDV相談案内カードの設置及び広報紙で相談窓口の周知を図った。
- ・セミナーにおいて啓発物品を配布した。
- ・女性に対する暴力をなくす運動(11月12日~25日)・児童虐待防止推進月間(11月)の啓発を行った。 ※6ページ参照
- ・市ホームページに相談窓口の一覧を掲載した。
- ・赤磐市DV被害者等相談支援ネットワーク連絡会議(庁内連携組織)を開催し、連携体制について確認した。また関係課・関係機関と連携を図りながら相談支援を行った。
- ・相談件数:相談2件、他課からの情報提供0件(令和8年2月末現在)

5 赤磐市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度

- ・令和7年度宣誓者 0件 (令和8年2月末現在) 参考:過去の宣誓者1件 取下者1件
- ・令和6年10月 県下9市2町とパートナーシップ等宣誓制度の相互利用について協定を締結した。
- ・令和8年2月末現在 協定自治体 県下11市2町

6 広報紙・ホームページへの掲載(啓発活動)

- ・広報紙にて男女共同参画セミナーの開催情報や募集について掲載をした。
- ・ホームページにて男女共同参画セミナーや審議会の会議録及び当日資料等を公開した。
- ・市役所、支所、公民館等窓口に啓発物品設置・ポスター掲示を行った。

「『虎に翼』が映し出したジェンダーバイアス ～100年たって少しは改善できたかな?～」

講師 市場 恵子さん (社会心理学講師)

(参加者42人) ※手話通訳あり

【講師紹介】

大学や看護専門学校で非常勤講師として、社会学、心理学、人間関係論、家族関係論、ジェンダー論など指導にあたるかわら、行政の相談機関で心理相談、スーパービジョン、また、県内外で講演や相談員養成や研修を行っている。また、NPO法人「子どもシェルターモモ」理事。[out of frame]理事、岡山市保健所「出前」性教育講師。倉敷市「デートDV防止事業」講師。岡山県人権啓発事業講師 など務め、「女の子のおしゃべり会」を主宰。



「外科医はだれ?」というクイズから始まった。

「ある日、父と息子がドライブに出かけ、交通事故に遭ってしまいました。父は即死。息子は重傷を負い、救急車で病院に搬送されました。患者を診た外科医が驚いて、「私の息子です」と告げました。外科医は誰でしょう?」「もう一人のお父さん?」・・・正解は「お母さん」

「外科医は男性」という無意識・無自覚な思い込み(アンコンシャスバイアス)からそろそろ脱却してもいいのではないのでしょうか?というお話からでした。

アンコンシャス・バイアスに対処するためには、

- ① 自分の考えを客観的・批判的に観る。
- ② 相手の話にフラットに耳を傾ける。
- ③ 反射的に判断・評価しない。

ある人にとっての「常識」は、そうでない人にとって「非常識」である。「そうではない人もいる」という多様性を理解することが大事であると話された。

また、ドラマ『虎に翼』に描かれた、夫婦別姓やLGBTQなどジェンダーに関する問題について、放映された描写を取り上げ、多様な価値観を受け入れ、社会の進歩を促す役割を果たしていることについて納得させられるお話でした。主人公が疑問に思ったときに発する「はて?」というセリフは、視聴者にも疑問を抱き、自ら考え、議論するきっかけとなっていました。スッと!より「はて?」が大切で新たな気づきを得られるとのこと。

また、「選択的夫婦別姓」についても、人々のジェンダー意識も変わってきているので、「夫婦別姓」の民法改正の実現を望むとのこと。身につけてしまった古い「思い込み」に気づき、多様性やジェンダー

平等の人権意識を育みながら、誰もが自分らしく暮らせる社会をつくりていきたいと感じました。ギターと歌を交え、とてもわかりやすいお話でした。そして、「切手のない贈り物」など、参加者みんなが口ずさみ楽しい雰囲気でした。



第1回男女共同参画セミナー参加者アンケート 集計結果

R7.5.16(金)

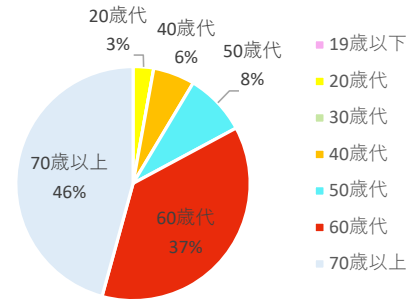
参加者 42 人

回収枚数 35 枚

回収率 83 %

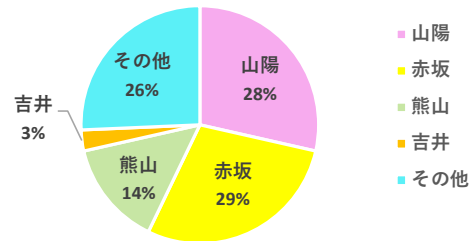
1. 年齢

① 19歳以下	0 人
② 20歳代	1 人
③ 30歳代	0 人
④ 40歳代	2 人
⑤ 50歳代	3 人
⑥ 60歳代	13 人
⑦ 70歳以上	16 人
計	35 人



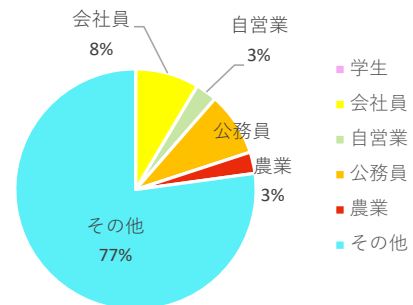
2. 地域

① 山陽	10 人
② 赤坂	10 人
③ 熊山	5 人
④ 吉井	1 人
⑤ その他	9 人
計	35 人



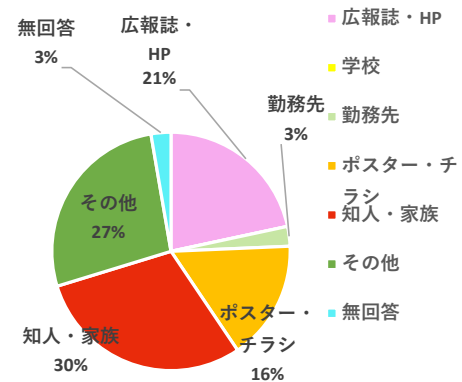
3. 職業

① 学生	0 人
② 会社員	3 人
③ 自営業	1 人
④ 公務員	3 人
⑤ 農業	1 人
⑥ その他	27 人
計	35 人



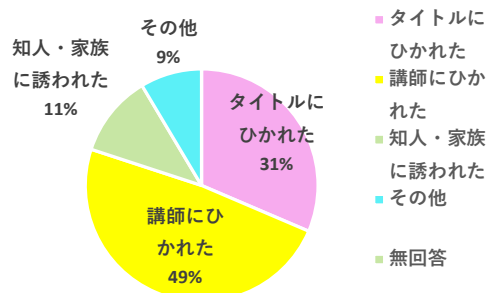
4. 今回のセミナーは何で知りましたか (複数回答可)

① 広報誌・HP	8 人
② 学校	0 人
③ 勤務先	1 人
④ ポスター・チラシ	6 人
⑤ 知人・家族	11 人
⑥ その他	10 人
無回答	1 人
計	37 人



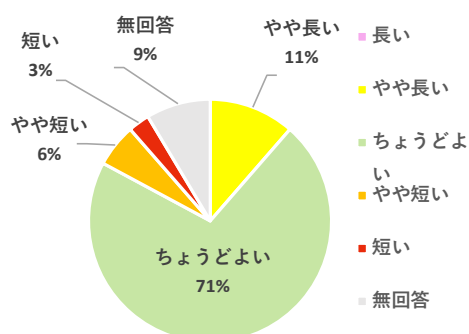
5. 今回のセミナーに参加しようと思った理由を教えてください

① タイトルにひかれた	11 人
② 講師にひかれた	17 人
③ 知人・家族に誘われた	4 人
④ その他	3 人
⑤ 無回答	0 人
<hr/> <hr/>	
	35 人



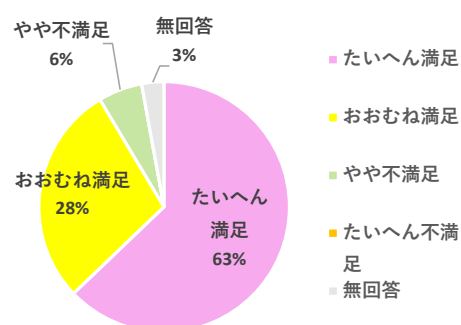
6. 今回のセミナーの時間は満足のいくものでしたか

① 長い	0 人
② やや長い	4 人
③ ちょうどよい	25 人
④ やや短い	2 人
⑤ 短い	1 人
⑥ 無回答	3 人
<hr/> <hr/>	
	35 人



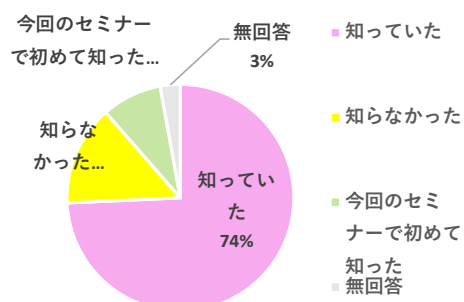
7. 今回のセミナーの内容は満足のいくものでしたか

① たいへん満足	22 人
② おおむね満足	10 人
③ やや不満足	2 人
④ たいへん不満足	0 人
⑤ 無回答	1 人
<hr/> <hr/>	
	35 人



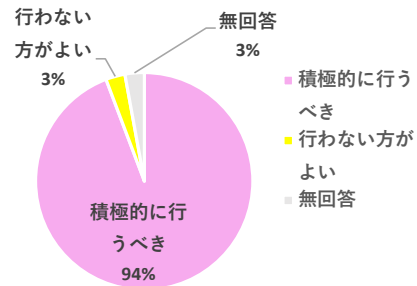
8. 市がセミナーなどを開催し、男女共同参画の啓発を行っていることを知っていましたか。

① 知っていた	26 人
② 知らなかった	5 人
③ 今回のセミナーで初めて知った	3 人
④ 無回答	1 人
<hr/> <hr/>	
	35 人



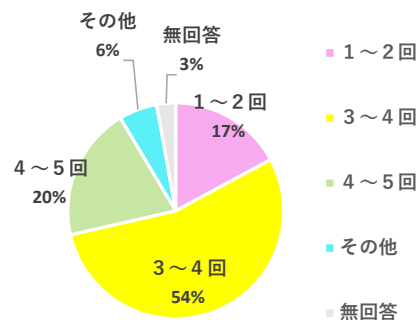
9. 今後もこのようなセミナーや講演会を行うべきだと思いますか。

① 積極的に行うべき	33 人
② 行わない方がよい	1 人
③ 無回答	1 人
<hr/>	
	35 人



10. 「①積極的に行うべき」を選んだ方におたずねします。年に何回行うのが良いと思いますか。

① 1～2回	6 人
② 3～4回	19 人
③ 4～5回	7 人
④ その他	2 人
⑤ 無回答	1 人
<hr/>	
	35 人



11. 今回の講演会のご感想や、今後開催してほしいテーマなど、ご自由にお書きください

＜ご意見・ご感想など＞

- 資料にもありましたが、男女共同参画社会基本法は1999年に制定されたのですね。今は2025年 もう26年もたったのですね。26年で男女平等は随分進んだような、まだまだ・・・という気がします。「男女共同参画」と周囲に伝えると「え!? まだ 男女共同参画なんて・・・」という人もいます。「古い」と認識されているようです。「男女」という言葉も「男」と「女」と分けているので・・・。
- 今はもう 男・女とかではなく、一人一人の集合体のような感じで多様性をどう理解しどう向き合うか・・・。多様の中の1つとしての「男女平等」なのでしょうね。いろいろ考えることのできた時間でした。
- 改革には対話が大切だということが、今更ながらわかりました。
- ジェンダーバイアス・・・自分はバイアスはかけていないと思っていたが、今までの環境や教育により完全にはないとは言えなかった。これからは、自分を俯瞰した見てみようと思った。
- とても詳しく、幅広く講演していただき学ぶことができた。特に「虎に翼」を例にわかりやすく深く理解できました。内容の濃い講演で、いっぺんには頭に入らず、改めて資料を読んで学び直そうと思います。
- 知らない言葉もありましたが、歯切れのよい語りで知識を得ることができ、有難うございました。"切手のない贈り物"を久しぶりに耳にしました。
- 女性差別を少しでもなくしていくためには、意識を持つ市民が増えていくことが大切。そのために、市民講座を開いて意識向上をしていくようにしてほしい。1つの解決法ではないでしょうか。
- 市場さんの話は多岐にわたり話され、とても充実した時間でした。
- 久々に市場さんの切れの良い話が聴けました。具体的な例が沢山盛り込まれていて

各々イメージしやすいジェンダーバイアスについての講義を企画していただき感謝。

- ・時間が延長したときは質問時間を設けない方がよいです。終わりのごあいさつも長くない方がよいのではないかと思います。
- ・久しぶりに市場先生のお話を聴かせていただき、なんだかスッカとした気持ちになりました。日常生活の中で、忘れかけていた事の"気づき"もたくさんあって大変勉強になりました。私も高齢になりましたが、身近な家庭や地域の中の生活を改めて見直してみたいと思います。
- ・こういった大切なセミナー、学校で保護者参加で出来れば良いですね。あっという間に時間が過ぎました。期待通りのすばらしい内容でした。もっともっと多くの方に聞いていただきたいと思います。歌があるのはやっぱりいいですね。
- ・「虎に翼」の話は何度聴いてもしあわせな気持ちになります。「スツッ！」同調の実験はおもしろかったです。
- ・CEDAWの勧告を日本政府は受けとめて前向きに考えてほしいと思いました。
- ・アンコンシャスバイアスについて改めて気づかされることが多く、とてもありがたいお話しでした。友人たちにも伝えます。
- ・とてもよかったです。自分の思い込みが強かったなあと認識出来て様に思いました。もっと頻繁に考えさせられる講演を聞いていきたいと思います。
- ・35年ほど前に山陽団地の集会所で先生のお話を聞かせていただき、子供のことで、悩んでいた頃に元気づけてもらいました。広報で先生の名前を見つけて参加させていただき、またまた元気をもらいました。
- ・次回の参院選に向けて、投票の判断指標を示してくださって良かったと思います。一人一人が持っている一票の重み自分の意思表示の方法が投票です。

< 今後開催してほしいテーマなど >

- ・身近な憲法、人権、政治について
- ・上野千鶴子さんのお話が聞けたらと思います。

< その他 >

- ・市議さんも参加してほしい。
- ・回数ではなく、男性が多く参加できる時間帯や広報を心掛けるべき。
- ・セミナーは何で知りましたか。の質問で、「その他」と回答した10人中6人がSNSやfacebookと回答していた。

『心とカラダをリフレッシュ！～パパと子どものふれあい体操～』

講師 IPU・環太平洋大学 非常勤講師 高見 博子 さん

(参加者30人) ※手話通訳あり



【講師紹介】 山陽3丁目在住。

岡山県レクリエーション協会の常務理事を務め、こどもたちに動いて遊ぼう、作って遊ぼうといった運動遊びなどを指導。また、IPU・環太平洋大学で非常勤講師として、学生たちにレクリエーション指導者の資格取得に向けた理論・演習指導に携わるなど、多岐にわたり活躍。

家族のふれあいを通じた心豊かな子どもの育成と、家族で男女共同参画を考えるきっかけづくりを目的に開催した。

誕生日順に輪になり、一人ずつ自己紹介から始まり、子どもが親のからだに触れる喜びを十分に味わうことのできる体操で和んだ。

サララップの芯で作ったバトンでリレーあそび、段ボールで作ったリングを並べてケンケンあそびなど家庭で手軽に作れるあそび道具を紹介しながら活動した。

また、ナイロン袋で作った波をくぐるあそび、ナイロン袋で作ったトンネルをくぐるあそび、最後にアンパンマンマーチにあわせてリズム体操など行った。

親子の身体接触によるあそびを十分楽しんで行っている様子や、なにより、パパ自身も楽しんで行っている様子がうかがえた。

アンケート調査から、親子の触れあい遊びの機会が多く持てないが、パパも子どもと共にいろいろな遊びを行いたいという願望を持っていることなどがうかがえた。

子育てを楽しみ、子育てをしながら自分自身も成長するイクメンが増えれば、その妻である女性の生き方が変わり、社会のあらゆる分野における活動に参画することができる。男女共同参画社会の実現のために、これからも、男性も家事・育児へ積極的に関わってほしい。



第2回男女共同参画セミナー参加者アンケート 集計結果

R7.8.24(日)

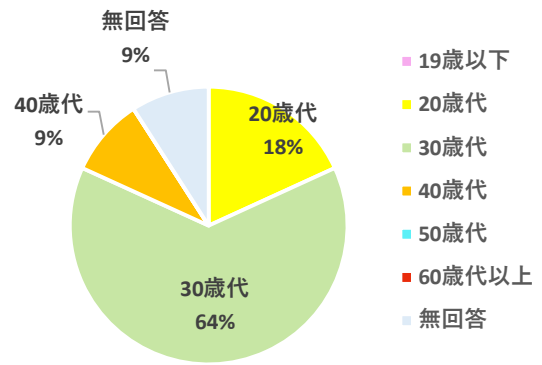
参加者 11 組 回収枚数 11 枚 回収率 100 %

(おとな17人・こども13人)

1. 年齢

① 19歳以下	0 人
② 20歳代	2 人
③ 30歳代	7 人
④ 40歳代	1 人
⑤ 50歳代	0 人
⑥ 60歳代以上	0 人
⑦ 無回答	1 人

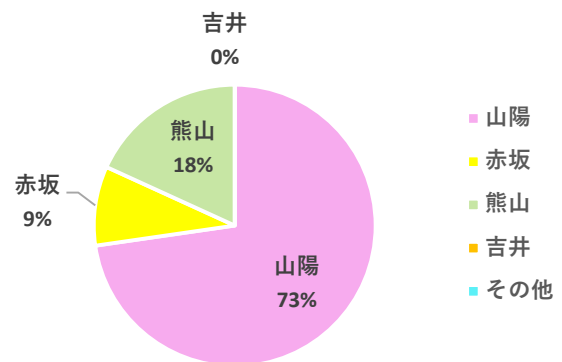
計 11 人



2. 地域

① 山陽	8 人
② 赤坂	1 人
③ 熊山	2 人
④ 吉井	0 人
⑤ その他	0 人

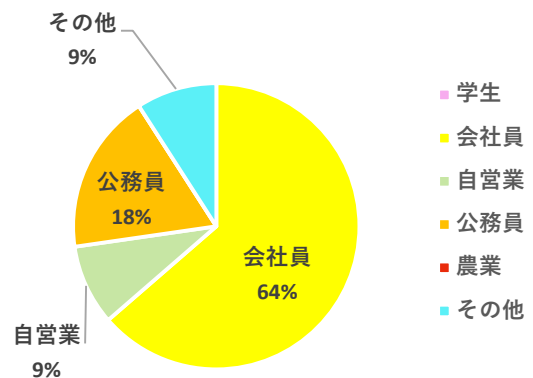
計 11 人



3. 職業

① 学生	0 人
② 会社員	7 人
③ 自営業	1 人
④ 公務員	2 人
⑤ 農業	0 人
⑥ その他	1 人

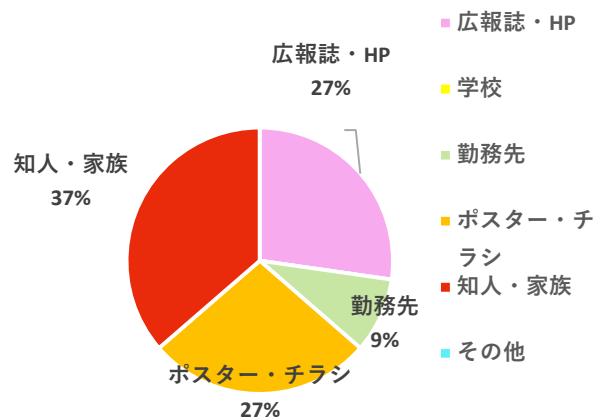
計 11 人



4. 今回のセミナーは何で知りましたか (複数回答可)

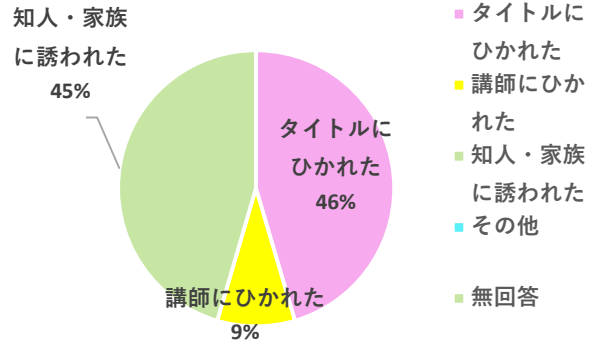
① 広報誌・HP	3 人
② 学校	0 人
③ 勤務先	1 人
④ ポスター・チラシ	3 人
⑤ 知人・家族	4 人
⑥ その他	0 人

計 11 人



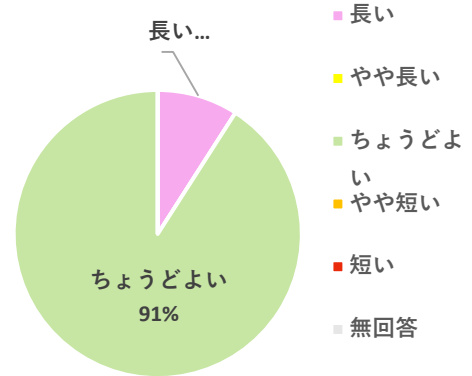
5. 今回のセミナーに参加しようと思った理由を教えてください

① タイトルにひかれた	5 人
② 講師にひかれた	1 人
③ 知人・家族に誘われた	5 人
④ その他	0 人
⑤ 無回答	0 人
<hr/>	
	11 人



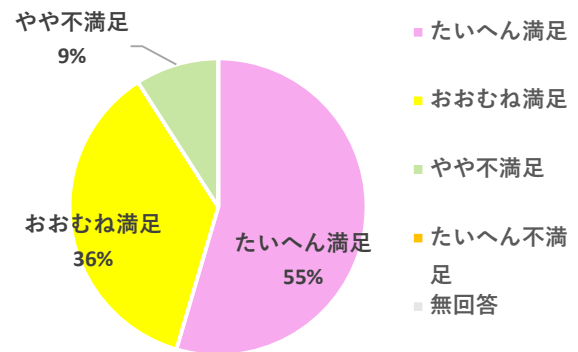
6. 今回のセミナーの時間は満足のいくものでしたか

① 長い	1 人
② やや長い	0 人
③ ちょうどよい	10 人
④ やや短い	0 人
⑤ 短い	0 人
⑥ 無回答	0 人
<hr/>	
	11 人



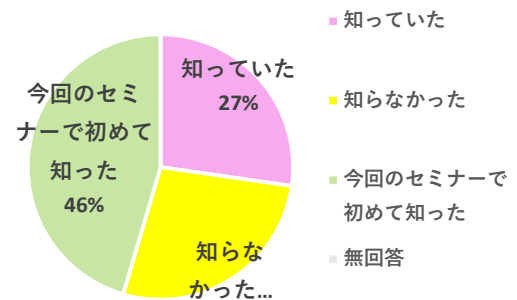
7. 今回のセミナーの内容は満足のいくものでしたか

① たいへん満足	6 人
② おおむね満足	4 人
③ やや不満足	1 人
④ たいへん不満足	0 人
⑤ 無回答	0 人
<hr/>	
	11 人



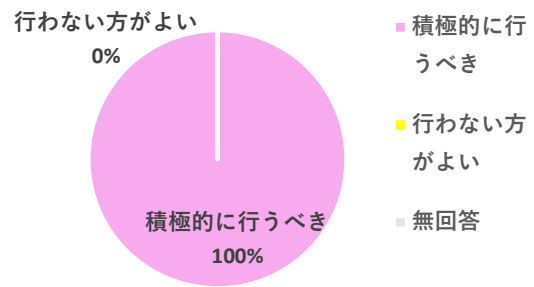
8. 市がセミナーなどを開催し、男女共同参画の啓発を行っていることを知っていましたか。

① 知っていた	3 人
② 知らなかった	3 人
③ 今回のセミナーで初めて知った	5 人
④ 無回答	0 人
<hr/>	
	11 人



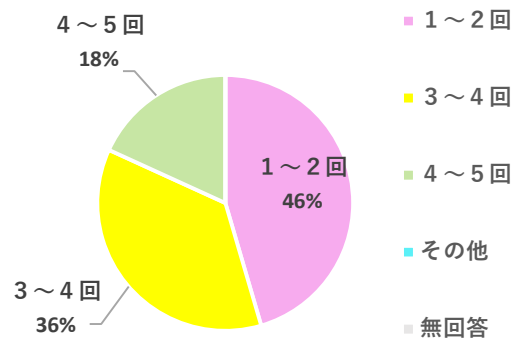
9. 今後もこのようなセミナーや講演会を行うべきだと思いますか。

① 積極的に行うべき	11 人
② 行わない方がよい	0 人
③ 無回答	0 人
<hr/>	
	11 人



10. 「①積極的に行うべき」を選んだ方におたずねします。
年に何回行うのが良いと思いますか。

① 1～2回	5 人
② 3～4回	4 人
③ 4～5回	2 人
④ その他	0 人
⑤ 無回答	0 人
<hr/>	
	11 人



11. 今回の講演会のご感想や、今後開催してほしいテーマなど、ご自由にお書きください

< ご意見・ご感想など >

- ・子どもが小さいので良く分かってないかもしれないが、他の子と楽しそうにしている良かった。
- ・子どもと2人で出ていく機会がないので良かった。
- ・子供と一緒に身を動かしながら参加できて、より一層スキンシップの向上ができた。
- ・パパと子どものふれあいと思っていたが少しイメージ違った。
遊びによっては小さい子が参加できない。
- ・体を動かしてあそべてよかったです。
家でもサランラップの棒で作ってみたいと思います。

< 今後開催してほしいテーマなど >

記載なし

『 生きる力は “自分を大切にする、ことから” 』

講師 東海林 みゆき(しょうじ みゆき)さん

(参加者26人) ※手話通訳あり

【講師紹介】助産師・保健師・看護師・上級思春期保健相談士

新人助産師時代からの経験から「望まない妊娠を減らしたい！」と心に決め、包括的性教育活動を開始。約20年包括的性教育に携わり、これまで出会った受講者は約2万人に上り、これまでの講演は「やさしくまじめに、性教育」をモットーに、0歳～91歳と多世代に向け、数多くの講演会を実施。岡山県内だけでなく、中国・四国地方と幅広く活動。受講者へ、ただ知識を伝えるだけでなく、誰もが自分事として捉え、考え行動に移すことの大切さを伝え活躍されている。



はじめに、講師から知識も大事だけど、どんな時も「自分と相手を大切にしたい。」と思えないと意味がなく今回のセミナーで、自分をもっと大切にしてみたいと気付くような時間にしてほしいと、セミナーの趣旨についてお話がありました。

令和の課題と表して、ジェンダー平等や性被害、自己否定、自死などの社会課題について説明。現代のように、先が読めず、複雑で変化の激しい曖昧な状況が続く社会だからこそ、ハウツーではなく、「自分のことを大切に考える」ような、学びや体験を積み重ねておくことが大切であると。包括的性教育を火事に例えるならば、消火活動だけでなく、燃えにくい素材を作る・使うことと具体的な例を挙げながら、包括的性教育の基礎知識や考え方について、わかりやすく話され、幸せに生きるための土台作りが包括的性教育であると受講者へ伝えていました。



次に、グループでシェアタイム(意見交換)を行い、受講者は自己紹介をした後「性」に対するイメージについて、性の怖さや、大切さなど色々な意見を交換しました。東海林先生は、「性」という漢字の偏とつくりについて、「心部(こころ・りっしんべん)」と「生」から成り立っており、「性」とは色々な側面を持っていて、「心」や「生き方」を育むことで、幸せに生きるために必要な土台作りができるとお話された。後半は、「男女共同参画社会の実現と包括的性教育は、どう関係がありそうか？」など、グループで意見交換し、意見を発表しました。

最後に、幸せ(ウェルビーイング)に生きるための、WHO健康の定義(精神的・身体的・社会的)について話され、包括的性教育の普及により、自己慈愛を育み、心が満たされた自分は他者にもやさしくなるような、思いやりの循環が起きてほしいと願い、今後も一人でも多くの人に包括的性教育と出会ってもらえるよう活動を続けていきたいという言葉で講演を締めくくられました。

受講者は、「今回のセミナーは全世代に聞いてほしい」や、「自分らしく生きることは、今の私には難しいが人生を楽しんでもいいんだと気付いた」など、包括的性教育を通じて、自分を大切に、自分らしく生きることを学び、男女共同参画社会の実現へ向け、新たな一歩を踏み出すきっかけになったと思います。



第3回男女共同参画セミナー参加者アンケート 集計結果

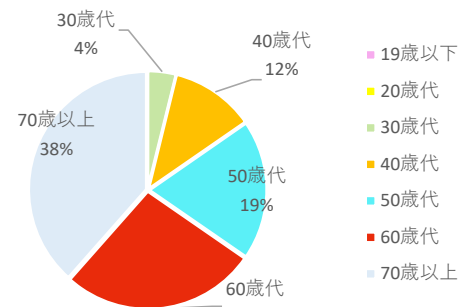
R7.12.12(金)

参加者 26 人

回収枚数 26 枚 回収率 100 %

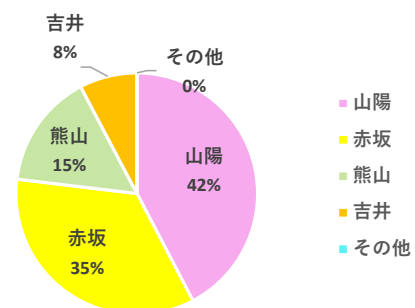
1. 年齢

① 19歳以下	0 人
② 20歳代	0 人
③ 30歳代	1 人
④ 40歳代	3 人
⑤ 50歳代	5 人
⑥ 60歳代	7 人
⑦ 70歳以上	10 人
計	26 人



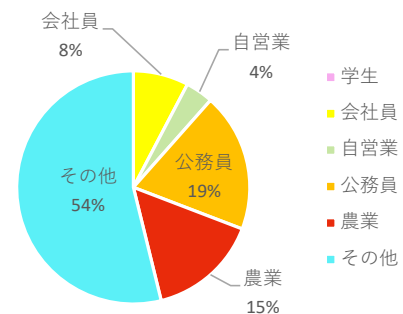
2. 地域

① 山陽	11 人
② 赤坂	9 人
③ 熊山	4 人
④ 吉井	2 人
⑤ その他	0 人
計	26 人



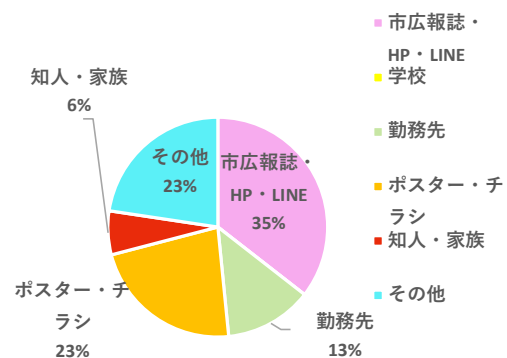
3. 職業

① 学生	0 人
② 会社員	2 人
③ 自営業	1 人
④ 公務員	5 人
⑤ 農業	4 人
⑥ その他	14 人
計	26 人



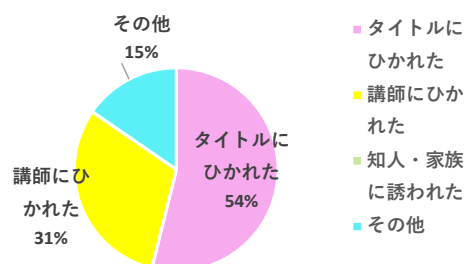
4. 今回のセミナーは何で知りましたか (複数回答可)

① 市広報誌・HP・LINE	11 人
② 学校	0 人
③ 勤務先	4 人
④ ポスター・チラシ	7 人
⑤ 知人・家族	2 人
⑥ その他	7 人
計	31 人



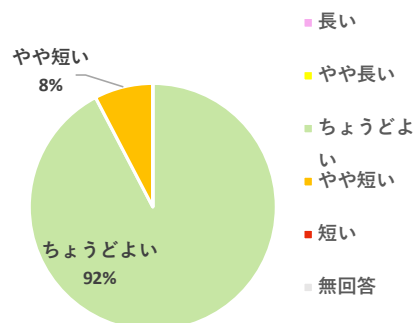
5. 今回のセミナーに参加しようと思った理由を教えてください

① タイトルにひかれた	14 人
② 講師にひかれた	8 人
③ 知人・家族に誘われた	0 人
④ その他	4 人
計	26 人



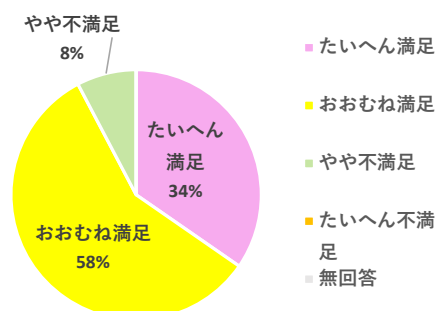
6. 今回のセミナーの時間は満足のいくものでしたか

① 長い	0 人
② やや長い	0 人
③ ちょうどよい	24 人
④ やや短い	2 人
⑤ 短い	0 人
⑥ 無回答	0 人
計	26 人



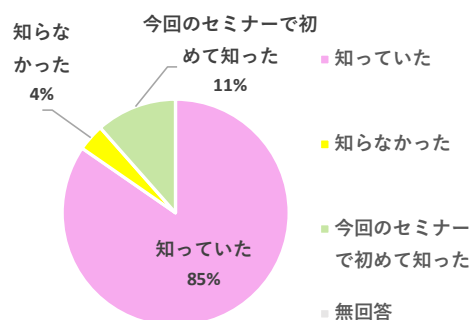
7. 今回のセミナーの内容は満足のいくものでしたか

① たいへん満足	9 人
② おおむね満足	15 人
③ やや不満足	2 人
④ たいへん不満足	0 人
⑤ 無回答	0 人
計	26 人



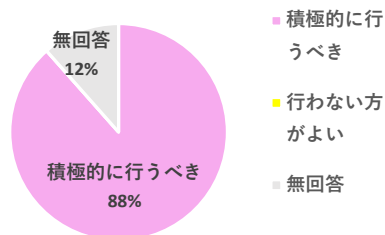
8. 市がセミナーなどを開催し、男女共同参画の啓発を行っていることを知っていましたか。

① 知っていた	22 人
② 知らなかった	1 人
③ 今回のセミナーで初めて知った	3 人
④ 無回答	0 人
計	26 人



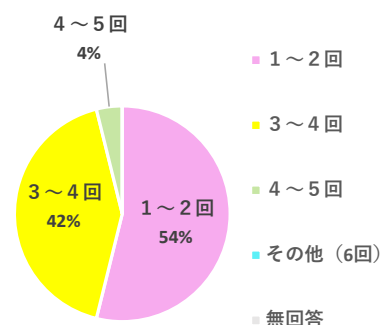
9. 今後もこのようなセミナーや講演会を行うべきだと思いますか。

① 積極的に行うべき	23 人
② 行わない方がよい	0 人
③ 無回答	3 人
<hr/>	
	26 人



10. 「①積極的にを行うべき」を選んだ方におたずねします。年に何回行うのが良いと思いますか。

① 1～2回	14 人
② 3～4回	11 人
③ 4～5回	1 人
④ その他（6回）	0 人
⑤ 無回答	0 人
<hr/>	
	26 人



11. 今回の講演会のご感想や、今後開催してほしいテーマなど、ご自由にお書きください

<ご意見・ご感想など>

- ・ 今回のセミナーは全世代に聞いてほしい内容だと思います。
- ・ 自分らしく生きていくことは、今の私にはとても難しいことですが、人生を楽しんでもいいんだと教わりました。
- ・ 包括的性教育の初歩的内容が分かりました。自分が社会とどう関わって生きるかという問いかけで、自分の生き方を見つめ直すことができた。
- ・ 自分を大切にしていいたいと思いつつ、他の人にもやさしくなれる自分になれたらいいなと思いました。
- ・ わかりやすくとても良かったです。不妊治療経験者なので泣きそうになりました。
- ・ 包括的性教育についての考え方が理解できた。
- ・ やさしい表情で話していただきありがとうございました。自分の心が豊かになり、学ぶことができた時間になりました。ありがとうございました。
- ・ 仕事で、中学生に対して乳児ふれあい体験や性教育などをしています。一人一人違うので、違いを認めて、自分を大切にすることは大事。そこを軸にして、引き続き中学生に伝えていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・ テーマも講師の人も素晴らしく、有意義な講習会となりました。
- ・ 全ての小学生・中学生に聞かせたいお話だったと思います。自分の心に余裕を持たせ、周りの人を大切にしていきたいです。35：65のバランス納得です。素晴らしいお話をありがとうございました。
- ・ 今回は、包括的性教育の概論を教えていただいたというイメージです。少し、抽象的でしたので、次回は実践例を示していただき、ご講義いただきたいです。
- ・ 「性」「生」について、考える時間を与えてくださって感謝です。全てのことに大切なのは、バランスだと思いました。

- ・ 市議員さんの参加を望みます。
タイトルに惹かれて参加しました。内容が「性教育」など性に特化したものが多く、私が聞きたかった「自分を大切にすること」は少なかったので少し残念でした。タイトルをもう少し変えて、参加の募集をしてもらいたいです。卵子の大きさを紙を配ってお話しされたのは面白かったです。
- ・ 包括的性教育の考え方がもっと広がっていくといいなと思った。
男女にとられることなく、自分らしく生きていくことは、とても大切だと思った。
望まない妊娠・性感染症の予防を伝える一方で、妊娠の適齢期を知り、ワークライフバランスを考えることも必要だと思う。
- ・ ソフトクリームのはねは溶けてしまうイメージ。
はね階段のようなイメージで、ひとつひとつ昇っていくような感じでしょうか。
- ・ 日常的に考えている事柄が多く含まれていると思いました。

< 今後開催してほしいテーマなど >

- ・ 心の健康について
- ・ 神科医による講演会
- ・ SNSなどの情報との適切な付き合い方セミナー

< その他 >

- ・ 手話通訳がついていたので参加した。

女性に対する暴力をなくす運動×児童虐待防止推進月間

～協働推進課＋子育て支援課の取組～

男女共同参画社会の啓発に向けて、内閣府は 11 月 12 日から 25 日を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定めています。また、厚生労働省は、児童虐待防止の啓発として、11 月を「児童虐待防止推進月間」と定めています。

この期間を一つの機会ととらえ、男女共同参画社会の実現や、女性や子どもに対する暴力の根絶について、意識啓発を促すため、赤磐市でも啓発を行っています。



パープルリボン…女性に対する暴力根絶のシンボル
オレンジリボン…児童虐待防止のシンボル



議事（２） 令和８年度 男女共同参画事業計画について

1 赤磐市男女共同参画推進審議会

【委嘱期間】 ２年間 令和６年７月１日～令和８年６月３０日

【会 議】 年４回程度

【委 員】 １０人（内３人は公募による）

第１回 令和８年 ７月上旬（予定）

第２回 令和８年 ８月中旬（予定）

第３回 令和８年１０月下旬（予定）

第４回 令和９年 １月下旬（予定）

赤磐市男女共同参画推進本部会議

第１回 令和８年 ６月上旬（予定）

第２回 令和８年 ７月下旬（予定）

第３回 令和８年１０月上旬（予定）

第４回 令和９年 １月中旬（予定）

2 男女共同参画啓発事業

（１）男女共同参画週間啓発

６月２３日から２９日までの「男女共同参画週間」の啓発（各公的機関窓口に啓発物品設置・ポスター掲示）を行う。

（２）男女共同参画セミナー

男女共同参画団体ネットワークとの共催により、市民に幅広く男女共同参画を啓発していくため、１回あたり３０人程度を対象に、家庭や地域などの身近にある男女共同参画をテーマに講義等を行う。市民一人ひとりの個性と能力を十分発揮し、いきいきとした生活を送ることのできる男女共同参画社会を目指して、女性も男性も共に学び、共に考える場を提供することにより男女共同参画を推進していく。【全３回】

3 男女共同参画団体ネットワーク（団体活動支援事業）

男女共同参画に関する活動を行う団体・グループの活動支援及び協働の促進を図る。

男女共同参画団体ネットワークとは

各団体等がそれぞれの活動を通して培った経験と知識を生かし、互いに交流を図りながら、男女が共にいきいきと暮らせる男女共同参画社会の形成に資することを目的として、赤磐市内に活動拠点を置く団体、その他グループをもって組織している。(現在7団体)

(事業内容) ・男女共同参画社会づくりの推進に関する事業
・団体等の親睦、交流及び連携並びに活動情報の交換 など

(年会費) 1団体 1,000円

(1) 運営委員会 随時開催

(2) 総会 令和8年5月15日(金) 13:00～15:45 (予定)

〈第1部 総会〉

〈第2部 研修会〉

内容等については、1月～3月の運営委員会にて協議

(3) 団体ネットワーク会員交流会

ネットワーク登録団体の相互交流の促進を図る。詳細未定。

4 DV対策関係

- ・公共施設にDV相談カードの設置及び広報紙、ホームページ等での相談窓口の周知を図る。
- ・セミナー等において啓発物品を配布する。
- ・民生委員、児童委員に対して相談窓口の周知を図る。
- ・女性に対する暴力をなくす運動期間中(11月12日～25日)の啓発を行う。
- ・赤磐市DV被害者等相談支援ネットワーク連絡会議(庁内連携組織)において研修および情報共有を行うとともに、庁内で横の連携を図りながら相談支援を行う。

5 広報紙・ホームページへの掲載(情報提供)

広報紙・ホームページに男女共同参画関連の記事を掲載する。

また、ホームページにて審議会の会議録及び当日資料を公開する。

■第5次赤磐市男女共同参画基本計画策定スケジュール [案]

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
	プロポーザル	審査会設置 募集公告 プレゼン通知	プレゼン 審査・選定 随意契約										契約満了	
会議等	審議会委員	委員			【新】委員									
	審議会				第1回	第2回			第3回			第4回		
	本部会議			本部会議	本部会議			本部会議			本部会議			
	関係部局との調整			計画素案関係部局との調整										
	計画素案		アンケート	集計・分析	計画素案修正	計画素案修正	最終確認(案)	パブコメ	パブコメ	パブコメ公表	冊子の印刷	納品		第5期スタート
	厚生文教 常任委員会		◆ 計画策定について(概要)					◆ 計画(案)について		◆ パブコメ意見報告		◆ 計画書配付		

プロポーザル		計画素案		赤磐市男女共同参画推進審議会		推進本部会議等	
R8年3月	実施方法等の案を作成	5月下旬～6月下旬	アンケート実施	R8年3月	第2回推進審議会 事業報告・R8事業計画	R8年2月	推進本部会議
4月	審査会設置・募集公告	7月上旬～中旬	集計・分析	7月上旬	第1回推進審議会 (新委員) R8事業計画・委属状交付	6月上旬	推進本部会議
4月下旬	参加申込受付期限 プレゼン通知	7月中旬～	計画骨子 計画素案作成	8月中旬	第2回推進審議会 諮問・アンケート結果報告・計画素案協議	7月下旬	推進本部会議
5月上旬 5月中旬	プレゼン・審査、選定 決定通知・随契(仕様書協議)	11月～12月下旬 11月下旬～12月上旬	概要版(案)作成 パブコメ募集	10月下旬	第3回推進審議会 計画素案協議(素案→案へ)	10月上旬	計画案の修正 ◆関係課との調整
		2月上旬	パブコメ結果公表 冊子の印刷	R9年1月下旬	第4回推進審議会 R8事業報告及びR9事業計画 パブコメ報告・計画(案)概要版(案)最終審議	1月中旬	計画案の最終確認 ◆関係課との調整
		2月下旬	納品	1月下旬	市長へ答申		